

# 学校評価アンケート(12月実施)

学校アンケートご協力いただき、心より感謝申し上げます。皆様からいただいた評価やご意見を真摯に受け止め、職員一同これからの教育活動に生かしてまいります。今後も、お気付きの点がありましたら、学校までお知らせください。

No.	保護者	保護者					児童	児童				児童			
		よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	分からない		よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない				
1	お子さんは、誰にでも進んで挨拶ができる。	18%	51%	26%	3%	1%	18%	51%	26%	3%	1%	46%	38%	16%	1%
2	お子さんは、思いやりのある行動がとれている。	20%	70%	6%	0%	4%	20%	70%	6%	0%	4%	52%	43%	4%	1%
3	お子さんは、初めてのことに挑戦しようとしている。	14%	63%	18%	5%	0%	14%	63%	18%	0%	5%	54%	34%	12%	0%
4	周りの人に「ありがとう」という感謝の思いをもっている。	17%	70%	9%	1%	3%	17%	70%	9%	1%	3%	72%	26%	2%	1%
5	学校は、「分かる・できる」授業をめざして取り組んでいる。	25%	63%	4%	0%	8%	25%	63%	4%	0%	8%	55%	35%	9%	1%
6	学校は、ペアやグループで交流する授業を行っている。	35%	53%	2%	0%	10%	35%	53%	2%	0%	10%	55%	38%	7%	0%
7	お子さんは外国語活動(外国語)の授業に進んで取り組んでいる。	23%	56%	15%	1%	5%	23%	56%	15%	1%	5%	53%	36%	10%	1%
8	学校は、「かがやき見つけ」などを行い、子どものよいところを認め、励ます指導をしている。	26%	61%	3%	0%	10%	26%	61%	3%	0%	10%	50%	40%	9%	1%
9	学校は、アンケートや相談活動などを通して、いじめや不登校の未然防止、早期発見に努めている。	18%	62%	3%	2%	15%	18%	62%	3%	2%	15%	65%	30%	3%	3%
10	学校は、命の大切さ(熱中症、災害対策、事故・不審者対応等)や、命を守る方法を伝えるなど、安全・安心な学校生活を送れるように取り組んでいる。	26%	62%	3%	0%	9%	26%	62%	3%	0%	9%	69%	30%	1%	0%
11	学校は、学校だより、ホームページ、家庭への連絡等、開かれた学校をめざして取り組んでいる。	23%	73%	2%	1%	1%	23%	73%	2%	1%	1%				
12	学校は、読み聞かせや読書タイム、電子図書等を活用し、読書に親しめるように取り組んでいる。	27%	54%	3%	1%	15%	27%	54%	3%	1%	15%	62%	25%	9%	4%
13												65%	31%	4%	1%

どの項目においても、概ね7月のアンケートから大きな変動はなく、平均85%の方が「よくあてはまる」「あてはまる」と回答しています。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。家庭での見届けや励ましがあってこそ、子どもたちが安心していろいろなことに挑戦したり取り組んだりできます。今後ともよろしくをお願いします。

今回のアンケートには、より正確な回答を得るため、「分からない」という選択肢を付け加えました。その結果、「5 分かる・できる 授業をめざして」、「6 ペアやグループで交流する授業」、「8 よいところを認め、励ます指導」、「9 いじめや不登校の未然防止・早期発見」、「10 命を守る方法」、「12 読書に親しめる取り組み」の項目について、「分からない」という回答が8~15%ありました。授業参観や学校だより、ホームページ等でもっと学校の取り組みについて知っていただけるように発信していきます。

「2 思いやりのある言動」について、95%の児童が「よくあてはまる」「あてはまる」と答えています。後期に、人権について各クラスで考え、取り組みをしたので、より自分の言動について意識できたのではないかと思います。また、「4 感謝の思い」(97%)にもあるように、自分の周りに様々な形で支えとなっている人の存在に気付き、感謝の気持ちをもって生活することができています。

「10 命を守る方法」について99%が「知っている」と答えており、PTA作成の「安心・安全クイズ」や、命を守る訓練の実施、消防音楽隊による防災の説明、家庭での防災に関わる話し合い(夏休み)などを繰り返し行うことにより、少しずつ知識として身に付けてきたのではないかと思います。いつ、どんな災害が起こるか分からないので、引き続き繰り返し行っていきます。

学習について、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と答えた児童が、達成感を感じられるような授業を目指し、職員一同努力していきます。

## 学校評価アンケート(12月実施)

	ご意見 等	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDのやり方を知っておいた方がいい。(児童)</li> <li>・廊下においてある本を増やしてほしい。</li> <li>・班隊形で給食を食べたい。(児童)</li> <li>・給水場がほしい。(児童)</li> <li>・ストーブを付けたい。(児童)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・AEDに関して学習指導要領では、中学校でAED使用などの心肺蘇生法の取り扱いについて実習を通じた理解が求められています。小学校では、AEDの設置場所を知ること、いざという時、周りの迅速な行動が大切であることを、「命を守る訓練」の際に伝えていきます。</li> <li>・廊下に置いてある本は、推薦図書と廃棄図書、図書室の本で、時々追加されたり入れ替えをしたりしています。管理の面もあり、大幅に増やすことは難しいので、図書室に行って借りてください。</li> <li>・班隊形の給食については、食物アレルギーのある児童も安心して食べられることを最優先にしていますので、今のところは現状のままです。</li> <li>・ウォータークーラーについては、水筒や水道があるので、設置の予定はありません。</li> <li>・現在、2・3階のガスの修理を依頼しているところです。エアコンで十分温かいと思います。</li> </ul>
生活	<p>子どもたちが友人関係に悩んだときに、スクールカウンセラーにも話を聞いてもらえるとよい。かしまったものではなく、気軽に相談できる存在だとありがたい。</p> <p>高学年になると出てくる悩みなどをわかりやすく心理学的な観点なども含めて「心の授業」をしてほしい。</p>	<p>話すことで自分の思いが整理できたり、すっきりしたりすることもあるので、話をすることはとても大切だと思います。</p> <p>スクールカウンセラーは、年に9回、学校に来ていただいています。タイミングが合えば、ぜひ受けてほしいと考えています。1日4人まで対応可能です。</p> <p>また、校内で教育相談を担当している職員など、担任以外でも話したい職員誰でも話すことは可能です。希望があれば、誰にでも申し出るように伝えていきます。</p> <p>不安や悩みへの対処については、保健体育でも学習しますし、「SOSの出し方教育」を全学年、発達段階に応じて行っています。道徳、学活等でも、身近な悩みやトラブルを取り上げ、考えるようにしています。今後も、引き続き、自分と向き合い、仲間との関わり方や感情のコントロール等について、様々な対処法を知ることができるようにしていきます。</p>
	いじめが起きた場合、事実を正しく把握し、加害者と保護者にも注意してほしい。	<p>学校では、事実を正しく把握するために、本人はもちろん周りで見ていた子たちからも話を聞くようにしています。うまく説明できなかつたり、一部分だけを伝えたり、思いこみだつたりすることもあるため、状況や過程をしっかりと聞いた上で、「どうするとよかつたのか」を考え、一つ一つ学んでほしいと考えています。</p> <p>明らかになった事実や指導したことについては、関係する保護者の方にもお伝えし、お子さんの成長のために、協力して支援していきたいと考えています。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの気持ちをよくわかってくださるので、家でも話をよくする。</li> <li>・命を守る訓練などの防災訓練は、よく話に出るので、積極的に行われていることが分かる。</li> <li>・楽しく学校に行けている。</li> <li>・子どもについて、良い点、改善した方がよい点を具体的に教えていただけ、学校での姿を想像できてありがたい。</li> <li>・クラスの雰囲気がいい。</li> </ul>	<p>一人一人が楽しく学校に通える、安心安全な学校を目指して取り組んでいるので、「楽しく行っている」という回答が本当にうれしいです。今後も、誰もが楽しく通える学校を目指して取り組んでいきます。</p>
行事	授業参観を増やしてほしい。	<p>学校の教育方針にご理解、ご協力いただくためにも、開かれた学校づくりが大切だと考えています。今年度は、公表会を含めた授業参観を3回、運動会等の行事が2回実施しました。来年度も、同様に実施できるよう計画していく予定です。</p> <p>お子さんの普段の様子を見たいという保護者の方もみえると思いますので、「保護者証」をご持参のうえ、いつでもお越しいただきたいと思ます。</p>

<p>学習</p>	<p>・漢字の指導について 角、点の位置などもう少し厳しく見てほしい。</p>	<p>平成28年に文化庁より「常用漢字表の字体・字形に関する指針」が出されており、漢字の「許容の範囲」が示されています。しかし、複数の字形を示すと混乱を招くので、学校では、教科書に記載されている「教科書体」を標準として指導しています。学習指導要領にも、「『学年別漢字配当表』に示された漢字の字体を標準として指導すること」が示されています。「しかし、この『標準』とは、1字体に対する一つの手がかりを示すものであり、これ以外を誤りとするものではない」ともあります。 書写では、「点画の長短や方向、接し方や交わり方などに注意して、筆順に従って文字を正しく書くこと」(学習指導要領)となっており、文字を一点一画丁寧に書く指導を行っています。漢字の基礎を身に付けられるよう、丁寧な指導に努めていきます。ただ、児童の書いた文字の評価については、「常用漢字表」の考え方を踏まえ、柔軟になっているところもあります。</p>
<p>学習</p>	<p>・授業参観で、グループ学習や子ども同士の教え合いが多く見られてとてもよいと思った。  ・「友達に教えてもらって分かった」と言うことが増えた。授業中に交流の時間をもつなど、学校全体で工夫してくださっているおかげで、友達とのコミュニケーションも上手に取れるようになった。  ・子どもたちのやる気を上手に引き出してくださり、音読カードや連絡帳がシールでいっぱい、シールが増えることを喜んで見せてくれます。  ・授業が面白いと言っている。</p>	<p>学校では、困ったときに自分から助けを求められる、難しいと思っても粘り強く考えることができる子を育てていきたいと願っています。今年は、学び合える環境づくりを中心に進めてきましたが、引き続き、子どもたちに主体的に学ぶ力を育てられるように全校で取り組んでいきます。</p>
<p>下校</p>	<p>・下校を落ち着いてするように指導してほしい。 遠くからでも叫ぶような声が聞こえる時がある。  高学年への下校指導について 5・6年生が走って帰る、草で遊びながら帰る等の行動があり、低学年が真似をしてばらばらになったり、道いっばいに広がったりしていることがある。家に着くまで落ち着きのある手本となる行動をとるように指導してほしい。</p>	<p>・「大きな声であいさつを」という指導で、場に合わない声が出ていたかもしれません。場や相手、状況に応じて声のボリュームを調整するよう指導をしています。引き続き指導していきます。  事件や事故に巻き込まれるのが心配だから、暗くなる前に集団で安全に下校してほしいという思いはよく分かります。ただ、季節ごとにどんな草花が咲くのか、どんな虫がいるのか興味をもったり、遊びたくなったりするのも自然なことではないかと思えます。そういう遊びの中で学んだり、心をリフレッシュしたりしている部分もあるのではないのでしょうか。道いっばいに広がる、などの危険な行動については、学校で全体に指導していきます。</p>
<p>他</p>	<p>・保健だよりの文面が子どもたちに分かりやすく、ルビもふられていていい。イラストもついていて、子どもたちと一緒に読んでいて楽しい。</p>	<p>・保健室前には、子どもたちに考えてほしい、知ってほしいと思う「体や心のこと」について、楽しく学べるように工夫した掲示が毎月貼られています。自分のよさに自信をもってほしい、自分の体に興味をもち、進んで健康な生活を送れるようにしてほしい、という養護教諭の願いのこもった手作りの物です。「保健だよりを親子で読んでくださり、ありがとうございます。子どもたちにとっても、楽しく学べるきっかけになると思います。</p>